

II スクランブルゴルフ・プレー方法&ルールー プレーリーダー用 スクランブルゴルフについて

1. プレー方法について

■スクランブルゴルフは、4人（複数人）がティショットを打ち、その中から1つだけセカンドショットを打つボールを選択します。チーム全員が同じ場所からセカンドショットを打ち、その中からまたサードショットを打つボールを選択します。ホールアウトするまでこれを繰り返して、チームとしてのスコアを記録します。

2. ティショットの制限について

■スクランブルゴルフでは、1チームが2名の場合は1人7ホール、**3名の場合は1人5ホール、4名の場合は1人4ホール**のティショットを選択（採用）する必要があります。ただし、棄権などにより1チーム1名の場合はこの条件は適用しません。また、ホールアウトの時点でこの条件をクリアできないときは1ホールにつき2罰打とします。（※ティショットは必ずチーム人数に基づいて選択してください）

3. ティショット～グリーン

■打順はチーム内で自由に決めることができ、ティショットからグリーンまで1人1回ずつボールを打ちます。セカンドショット以降は<ティショットの制限>の条件を満たした上でベストポジションと思われるボールを1つ選択し、ティペグでマーク。それ以外のボールは速やかにピックアップします。選択したボールと同じ表面（ライ）を持つ箇所ので、ティペグからホールに近づかない半径30cm以内にボールをプレースして打ち、チーム全員がこれを繰り返します。なお、マークしたティペグは最後の1人が打つまで取り除くことができません。

4. グリーン上

■グリーン上においても採用するボールを1つ選択し、マークした上でホールに近づかない半径15cm以内にプレースします。全員がボールを順に打ち、チーム内の誰か1人がカップインした時点でそのホールのスコアは確定します。なお、ボールマークは最後の1人が打つまで取り除くことができません。

バンカーについて

バンカーに入ったときは、ボールをマークすれば砂を均してから打つことが可能です。また、これと同様、イコールコンディションを保つため、1人打つごとに均すこともできます。

■リーダーはスコアカードを担当スタッフに提出してください。

簡単解説！スクランブルゴルフのプレー方法

スクランブルゴルフの基本プレー

スクランブルゴルフは、チーム全員がティショットを打ち、その中から1つだけセカンドショットを打つボールを選択します。チーム全員が同じ場所からセカンドショットを打ち、その中からまたサードショットを打つボールを選択します。ホールアウトするまでこれを繰り返して、チームとしてのスコアを記録します。



スクランブルゴルフの注意点

ティショットの順番は？

チーム内で相談し、好きな打順で打つことができます。異なるティグラウンドを使用する場合、後ろのティグラウンドのプレイヤーから打っていきます。

マークをしてからセカンドショットを打とう！

ベストポジションとして選択するボールが決まったら、ボールの横にティベグなどでマークをします。マークから半径30cm以内にボールをプレース(そのまま置く)してショットをします。マークの取り忘れには気を付けましょう。

ボールは拭いてもいいの？

ピックアップしたボールが汚れている場合は、拭いても構いません(グリーン上でなくても)。スクランブルゴルフは、最高のポジションとコンディションでゴルフを楽しむプレー方法です。

※これらのプレー方式はゴルフライフ株式会社が定めるオリジナルスクランブル方式です。

バンカーは均してもいいの？

2番目以降に打つ人はバンカーを均してプレースしてもかまいません。目玉になっているボールをピックアップした場合もマークをした後、バンカーを均してプレース(そのまま置く)して結構です。

真後ろからバターのラインを見てはダメです！

仲間のパッティングラインが気になっても真後ろから見るのはルール違反(規則14-2b 球の後方でのキャディーやパートナーの位置)です。

「お先に！」は要注意！

カップインした時点でそのホールのスコアが確定します。ですので「お先に！」は必ず必ずマークをして他のメンバーのカップインを祈りましょう。

ティショットのノルマに気を付けよう！

2人のペア戦の場合は7ホール、3人の場合は5ホール、4人の場合は4ホールで、自分のティショットを採用する必要があります。このノルマをクリアできない場合、1ホールにつき、2打のペナルティが発生します。